

県文シネマ日和 Vol.55 高峰秀子生誕100年プロジェクト特集上映会

珠玉の3作品と養女・斎藤明美さんトークイベント

名取 裕子 山田 太一 岸 恵子 松本 白鸚 北野 武 仲代 達矢 北大路 欣也 司 葉子
戸田 奈津子 伊東 四朗 岩下 志麻 王 貞治 井上 陽水 吉行 和子 香川 京子
水谷 豊 船越 英一郎 中井 貴一 河野 太郎 三浦 友和 豊川 悦司
米倉 涼子 天海 祐希 寺島 しのぶ 竹下 景子 橋爪 功 黒木 瞳
コシノ ジュンコ 富永 愛 二階堂 ふみ 黒柳 徹子 柄本 明 小林 稔侍
操上 和美 西田 敏行 岸部 一徳 松重 豊 内藤 剛志 平田 満
市村 正親 永瀬 正敏 野上 照代 秋野 太作 光石 研 行定 勲
山根 基世 糸井 重里 笑福亭 鶴瓶 岡田 恵和
林 真理子 中村 梅雀 もたい まさこ 小林 聡美
佐藤 B 作 角野 卓造 六平 直政 中原 丈雄
高橋 源一郎 私たちは**高峰秀子**さんが好きです。 出久根 達郎
戸田 菜穂 永作 博美 IKKO 坂上 忍
林 修 清水 有生 木村 多江 浜村 淳
井上 真央 原 恵一 石倉 三郎 野村 宏伸
田中 要次 石田 えり 田中 麗奈 七瀬 なつみ
足立 紳 金子 修介 中江 有里 今井 雅子
小野 武彦 島田 歌穂 田中 美里 瀬々 敬久
増田 明美 石川 慶 平松 恵美子 吉田 康弘
橋口 亮輔 成島 出 永井 聡 信濃 八太郎
奥寺 佐渡子 サンドウィッチマン

イベント情報&問い合わせ：<https://www.takamine-hideko.jp>

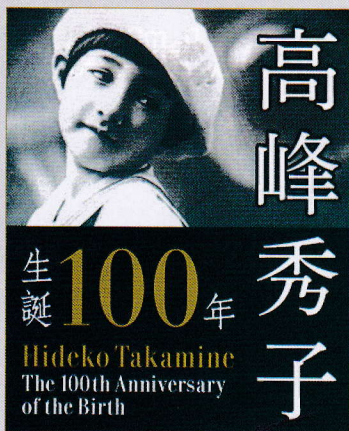
主催：高峰秀子 生誕 100 年プロジェクト実行委員会



撮影：秋山庄太郎

デザイン・製作：高峰秀子生誕100年プロジェクト実行委員会

日時：2024年 **4月7日(日)** 「母」、「女が階段を上る時」、「衝動殺人 息子よ」を上映
場所：高知県立県民文化ホール[グリーン] 鑑賞料：(1日通し券) 前売 **1,500円** / 当日 **1,800円**
主催・お問い合わせ：高知県立県民文化ホール(高知県立県民文化ホール共同企業体) ☎088-824-5321(9:00~17:00)
シネマ四国 ☎088-855-9481(9:30~19:00)



高峰秀子 (1924年3月27日～2010年12月28日 北海道函館市出身)

「二十四の瞳」(54)「浮雲」(55)「女が階段を上る時」(60)「名もなく貧しく美しく」(61)など 50年にわたり300本以上の映画に出演した日本映画界を代表する女優。

「衝動殺人 息子よ」(79)を最後に女優を引退した後は、エッセイストとして数々の著作を残しました。今年、「高峰秀子生誕100年プロジェクト」と題して、全国で映画会や展覧会が行われています。高知県では、5歳の時のデビュー作「母」、35歳絶頂期の「女が階段を上る時」、55歳最後の出演作「衝動殺人 息子よ」を上映し、高知県土佐市出身で養女の斎藤明美さんにお話をさせていただきます。

★5歳 デビュー作

- ① 「母」(1929年作品) 11:00～11:35 / DVD
監督:野村芳亭 出演:島田嘉七、川田芳子、小藤田正一、高峰秀子

幻のデビュー作!

今回、斎藤明美さんのご好意により、上映が実現しました。



★35歳 女優として、そして一人の女性としても最も充実していた時期

- ② 「女が階段を上る時」(1960年作品) 12:00～13:50 / 35mm
監督:成瀬巳喜男 脚本:菊島隆三 音楽:黛敏郎
出演:高峰秀子、森雅之、仲代達矢、団令子、加東大介、中村鴈治郎、小沢栄太郎、淡路恵子、他
名匠・成瀬巳喜男の代表作。生活のため雇われマダムになった女と周囲に生きる人間たちの生態を描く。男たちに思いを踏みにじられても涙を見せない凛とした姿が美しい。成瀬との名コンビで知られる高峰秀子は、この作品では衣装も担当している。© 1960 東宝



③ 斎藤明美(さいとう あけみ)さんトークイベント 14:00～15:00 ※書籍販売&サイン会も開催

1956年、高知県生まれ。(本名:松山明美)津田塾大学卒業。高校教師、テレビ構成作家を経て、「週刊文春」の記者を20年務め、2006年フリーに。1999年、小説「青々と」で日本海文学大賞奨励賞受賞。2009年、週刊文春の記者時代から親交のあった松山善三と高峰秀子の養女となる。著書に『高峰秀子の捨てられない荷物』『最後の日本人』『高峰秀子の流儀』『高峰秀子が愛した男』など。近著の『高峰秀子おしゃれの流儀』をはじめ高峰秀子を研究する書籍を刊行する一方で、松山・高峰の著書を復刻、二人が生前設立した遺志を継いで、一般財団法人「一本のクギを讀める会」の代表理事を務めている。



★55歳 50年の映画人生最後の出演作

- ④ 「衝動殺人 息子よ」(1979年作品) 16:00～18:10 / 35mm
監督:木下恵介 原作:佐藤秀郎
出演:若山富三郎、高峰秀子、田中健、尾藤イサオ、高杉早苗、大竹しのぶ、田村高廣、他
理由なくして息子を殺された父親の無念の想いは、やがて国を動かし、法律をも変えていく。社会派エンタテインメントの傑作。既に女優業を引退していた高峰秀子は木下監督からの希望で一度限りの復帰し、最後の映画出演をはたした。©1979 松竹/東京放送

県文シネマ日和 Vol.55 高峰秀子生誕100年プロジェクト特集上映会 珠玉の3作品と養女・斎藤明美さんトークイベント

日時: 2024年 **4月7日(日)** 開場 ①11:00～11:35「母」 ②12:00～13:50「女が階段を上る時」
10:30 ③14:00～15:00 斎藤明美さんトーク ④16:00～18:10「衝動殺人 息子よ」

会場: 高知県立県民文化ホール [グリーンホール]

鑑賞料: 前売 **1,500円** / 当日 **1,800円** (1日通し券です。映画3本鑑賞と斎藤明美さんのトーク&サイン会に参加できます)
※ 全席自由 / チケット1枚につき、お一人様1回限り有効 / 2歳以下膝上無料

チケット販売所: 高知県立県民文化ホール / 高知県立美術館ミュージアムショップ / かるぽーとミュージアムショップ
金高堂書店本店 / コープよしだ、コープかもべ / ローソンチケット(Lコード:63203)

【主催・お問い合わせ】高知県立県民文化ホール(高知県立県民文化ホール共同企業体) ☎088-824-5321(9:00～17:00)
シネマ四国 ☎088-855-9481(9:30～19:00) シネマ四国の電話・FB・メールで前売券のご予約ができます。メール: cinema-shikoku@sweet.ocn.ne.jp